





1 化学物質等及び会社情報

- ・ 製品について
- ・ 商品名: 39357 軟質ウレタンフォーム
- ・ 製品番号: 39357
- ・ 製造者/納入者:
SEM Products, Inc.
651 Michael Wylie Dr.
Charlotte, NC 28217
USA
(704)522-1006
- ・ その他の情報問い合わせ先: 24HR EMERGENCY CHEMTREC 800-424-9300

2 組成・成分情報

- ・ 化学的特性
- ・ 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・ 危険な含有成分:

52624-57-4	POLYETHER POLYOL	 Xi; R 36/37/38	25-50%
	POLYMERIC MDI	 Xn; R 36/37/38-42/43	25-50%
9016-87-9	diphenylmethanediisocyanate, isomeres and homologues	 Xn; R 20-36/37/38-42/43	10-25%
	POLYETHER POLYOL	 Xi; R 36/37/38	10-25%

3 危険有害性の要約

- ・ 危険について:



Xn 毒性がある



- ・ 人と環境にとって特に危険なものに関する情報:
この製品は最新版「EUにおける調合に関する一般等級格付けガイドライン」による算出方法に基づいて分類しなければならない
R 36/37/38 眼、呼吸器官および皮膚を刺激する
R 42/43 吸い込んだ場合、皮膚が触れた場合に感作作用の可能性あり
イゾシアン酸塩を含む。メーカーの指示に注意する
- ・ 分類システム:
分類は最新のEUの一覧表に沿っているが、専門書および企業の説明によって補足されている

4 応急措置

- ・ 吸い込んだ場合:
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・ 皮膚が触れた場合: 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
- ・ 眼に入った場合:
瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には
医者に相談する

印刷日付: 2006.01.12

日に改訂 2005.06.02

商品名: 39352 39357 Flexible Urethane Foam

・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する

(1ページの続き)

5 火災時の措置

- ・適切な消火剤: 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人間関連の予防措置: 必要ない
- ・環境保護措置: 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・洗浄・回収方法:
液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
13項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
・安全な取り扱い方のための注意事項:
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・保管:
・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ・人的保護装備:
・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具:
短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ポンペ付き呼吸保護装備を使用すること

(3ページに続く)

商品名: 39352 39357 Flexible Urethane Foam

(2ページの続き)

手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない

テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

手袋材の浸透時間

正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

一般指示事項

形: 液状
色: 製品説明書どおり
におい: 特徴的

状態の変化

融点/融解範囲: 決まっていない
沸点/沸点範囲: 190°C

引火点: 121°C

発火温度: 400.0°C

自然発火性: プロダクトは自然発火しない

爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

密度約 20°C: 1.080 g/cm³

以下成分における消和性/との混和性

水: 混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

溶剤含有量:

有機溶剤: 0.7 %

固形物含有量: 99.3 %

10 安定性及び反応性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(4ページに続く)

印刷日付: 2006.01.12

日に改訂 2005.06.02

商品名: 39352 39357 Flexible Urethane Foam

(3 ページの続き)

- ・危険な反応 危険な反応は起きていない
- ・危険な分解プロダクト: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 皮膚と粘膜を刺激
- ・眼において: 刺激作用
- ・感作作用:
吸い込むことで感作作用がある場合あり
皮膚接触によって感作作用の可能性あり
- ・毒性に関する補足注意事項:
調合に関するEUの最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる
毒性がある
刺激的

12 環境影響情報

- ・一般注意事項:
水への危険度分類1(ドイツの規定)(e 己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

13 廃棄上の注意

- ・プロダクト:
・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・陸上輸送 ADR (道路における危険物輸送に関する欧州協定)/RID (危険物輸送に関する国際規定) および GGVS (道路における危険物規定)/GGVE (鉄道における危険物規定) (越境・国内):
・ADR/RID-GGVS/E 分類: -
・注: NOT REGULATED
- ・海上輸送 IMDG/(国際海上危険貨物運送規定)/GGV See (危険貨物規定、海上):
・IMDG/GGV SEE 分類: -
・海の汚染物質: いいえ
・注: NOT REGULATED
- ・航空輸送 ICAO-TI (国際民間航空機構-技術検査) および IATA (国際航空運送協会)-DGR:
・ICAO/IATA 分類: -
・注: NOT REGULATED

(5 ページに続く)

商品名: 39352 39357 Flexible Urethane Foam

(4ページの続き)

15 適用法令

・ Existing and New Chemical Substance List

9016-87-9	diphenylmethanediisocyanate, isomeres and homologues
25265-71-8	oxydipropanol
77-58-7	dibutyltin dilaurate
1333-86-4	Carbon black
280-57-9	quinuclidine
149-57-5	2-ethylhexanoic acid
101-68-8	4,4'-methylenediphenyl diisocyanate

・ EU ガイドラインによる目印:

このプロダクトはEUガイドライン/危険成分規定に基づき分類され、表示されている

・ 製品のイニシャルおよび危険表示:

Xn 毒性がある

・ 危険と定められた成分をラベル表示:

POLYMERIC MDI

diphenylmethanediisocyanate, isomeres and homologues

・ R (リスク) 率:

36/37/38 眼、呼吸器官および皮膚を刺激する

42/43 吸い込んだ場合、皮膚が触れた場合に感作作用の可能性あり

・ S (安全) 率:

23 ガス・煙・水蒸気・エアゾールを吸い込まない

24/25 眼に入ったり、皮膚につかないようにする

37/39 作業中は適切な保護手袋と保護めがね/顔カバーをつける

45 事故あるいは気分がすぐれない場合にはすぐに医者を呼ぶ(できれば、このラベルを示す)

60 この成分と容器は危険廃棄物として処分する

・ 特定の調合方法について特別な目印:

イゾシアン酸塩を含む。メーカーの指示に注意する

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ データシート作成部門: Environment protection department.

・ 問い合わせ先: Mr. George Wallace